allcinema

お猿の大漁（1933）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
初公開日 1933/12/01

【解説】
　1923年の創設以来、多くの短編アニメを製作公開してきた横浜シネマ商会が1933年に完成させた、同社初のトーキーアニメ映画。
　狸が凍った冬の湖面に穴を開け、釣りをしている。その脇でアイススケートをするのはお猿さんだ。やがて狸は巨大ナマズ＝魚の王様を釣り上げるが、その凄まじい形相に狸と猿は逃げ帰った。悔しがる猿は仕返しを企て、水中に潜って魚の王様を探すが、しかし敵もさるもの。魚の王様は部下の小魚とともに、待ち構えていた猿を撃退する。猿は狸とともに、また新たな作戦で魚の王様に闘いを挑むが……。
　作画・演出を手がける主力クリエイターは、横浜シネマ商会の主力だった村田安次。村田は戦後1947年、本作の続編にあたる『続く大漁』を製作している。

【クレジット】
演出　村田安司
原案　青地忠三
脚本　青地忠三
音楽　コロムビア・オーケストラ
指揮　杉田良造

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.